

女性の目線で業界のイメージを刷新 明るく清潔な会社にはリピーター続出

オンリーワン に生きる

和37(1962)年設 スクラップ屋”として注
有
限
会
社
ダ
イ
ハ
チ
は
昭
立、
“
行
列
が
で
き
る
金
属



本社工場。青空を舞う鳥の群れが描かれている

〈44〉

目を集めている。解体現場や工場現場などで出る不要な金属スクラップを買い取り、回収し、分類した上でリサイクル市場へ流通させる金属スクラップリサイクル業には、これまで暗い、汚いという負のイメージが付きまわっていた。しかし平成14(2002)年、父親から社業を受け継いだ3代目の武本京子社長は「スクラップ業のイメージを変えた」と、明るく気持ちの良い

新興国から工場見学も

「い」という思いで、工場の外壁を、青空に白い鳥たちが舞う図柄に塗り替え、工場内は整理整頓を徹底、スクラップ業界とは思えない清潔感あふれる会社が出来上がった。12人の社員が一丸となって業界のイメージアップに取り組み、清潔な工場と、明るく気持ちの良い

有限会社ダイハチ

行列ができるスクラップ屋

応対などが評判を呼び、右肩上がりの成長を続けている。だから「営業マンが要らない」という。さらに金属の分別にも徹底してこだわった。熟練の技術者が手作業で行い、不純物を取り除いた結果、ダイハチの品物は高品質だと業界でも評判を得ている。また社会貢献活動も積極的に行う。周辺地域の清掃活動はもちろん、会社の周辺に花を植えることで、地域の住民からも愛される存在となった。さらに武本社長は金属リサイクルの啓蒙活動も積極的に行っている。金属は混ぜれば、ゴミです。分別すれば資源になります」と、地域の小学校からビジネスセミナーまであらゆる場所で講演活動を精力的にこなすほか、金属リサイクルビジネスを興じたいアジア新客の殆どすべてが同社のリピーターになり、さらにも受け入れている。

海外からの工場視察のもよう



海外からの工場視察のもよう

本社 神戸市東灘区魚崎南町1丁目3番4号
TEL 078・451・0314